



平成 18 年 4 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社セブン&アイ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 村 田 紀 敏
(コード番号 3382 東証第一部)
問合せ先 取 締 役 氏 家 忠 彦
(TEL . 03 - 6238 - 3000)

会 社 名 株 式 会 社 ヨ ー ク ベ ニ マ ル
代表者名 代表取締役社長 大 高 善 興
(コード番号 8188 東証第一部)
問合せ先 取締役財務室長 三 澤 隆
(TEL . 024 - 924 - 3211)

株式交換契約締結に関するお知らせ

株式会社セブン&アイ・ホールディングス(以下「セブン&アイ・ホールディングス」)及び株式会社ヨークベニマル(以下「ヨークベニマル」)は、本日開催したそれぞれの取締役会において、セブン&アイ・ホールディングスを完全親会社とし、ヨークベニマルを完全子会社とする株式交換(以下「本株式交換」)を行うことを決議し、株式交換契約書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

セブン&アイ・ホールディングスは平成 17 年 9 月の設立以来、グローバルな「新・総合生活産業」を目指して、迅速な意思決定による事業ポートフォリオの最適化と、グループ企業価値の最大化を図る企業を目指して事業展開をまいりました。

一方、ヨークベニマルは、昭和 48 年の株式会社イトーヨーカ堂との業務提携開始以降、33年間にわたり、情報交換・事業展開・仕入れや物流の共同化等を通じ、セブン&アイ HLDGS.の一員として、グループ各社との関係を深めながら、特に「小商圈で繰り返し来店されるお客様の日常の食卓をより楽しく、豊かに、便利にする」というコンセプトの実現を目指し、「個店経営の確立」、「商品開発の強化」等を基本方針としたドミナント戦略により、200 店舗達成に向けた組織・仕組み作りと、東北地域での確固たる足場と優良な財務基盤の構築に

邁進して参りました。

今般、セブン&アイ・ホールディングスは、ヨークベニマルをスーパーマーケット部門の中核として位置づけ、経営の一元化、迅速化を図り、併せてグループの持つオペレーション、マーチャダイジング、店舗ネットワーク並びにコスト管理技術などの総合力を活用することが、少子高齢化、そして人口減少という直面する社会構造の大きな変化に柔軟且つスピーディに対応するために欠かせないという認識に立ち、ヨークベニマルの完全子会社化を実施することといたしました。

これにより、セブン&アイ・ホールディングスは、「7つの主要事業領域」の1つであるスーパーマーケット部門をより一層強化してまいります。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

平成 18 年 4 月 11 日	株式交換契約書承認取締役会（両社）
同日	株式交換契約書の締結（両社）
平成 18 年 5 月 19 日（予定）	株式交換契約書承認株主総会（ヨークベニマル）
平成 18 年 9 月 1 日（予定）	株式交換の日

セブン&アイ・ホールディングスは簡易株式交換制度を利用するため、株主総会の承認を省略します。

(2) 株式交換比率

	株式会社セブン&アイ・ホールディングス （完全親会社）	株式会社ヨークベニマル （完全子会社）
株式交換比率	1.00	0.88

(注) a. 株式の割当比率

ヨークベニマルの株式 1 株に対して、セブン&アイ・ホールディングスの株式 0.88 株を割当て交付します。

b. 株式交換比率の算定根拠

株式交換比率の算定は、セブン&アイ・ホールディングスについては野村證券株式会社（以下「野村證券」）による算定結果を、ヨークベニマルについては株式会社 GMD コーポレートファイナンス（以下「GMDCF」）による算定結果をそれぞれ参考にして、当事者間で協議した結果、上記の通り合意いたしました。

なお、上記の交換比率は、それぞれ野村證券およびGMDCFの算定結果のレンジ内にあります。

c. 第三者機関による算定結果、算定方法および算定根拠

野村證券は、セブン&アイ・ホールディングスについては市場株価平均法、ヨークベニマルについては市場株価平均法、類似会社比較法およびDCF（ディスカунテッド・キャッシュ・フロー）法を用いた上で、株式交換比率算定の基礎となる指標値

を分析し、本件株式交換の取引実態に照らして、これらの結果を総合的に勘案し、株式交換比率を算定いたしました。

G M D C F は、セブン&アイ・ホールディングスについては市場株価方式、ヨークベニマルについては市場株価方式、類似会社比準方式、修正純資産方式及び DCF 方式を用いた上で、株式交換比率算定の基礎となる指標値を分析し、本件株式交換の取引実態に照らして、これらの結果を総合的に勘案し、株式交換比率を算定いたしました。

d . 株式交換により発行する新株式数

普通株式 30,580,237 株

(株券交付日：平成 18 年 10 月下旬、配当起算日：平成 18 年 9 月 1 日)

(3) 株式交換交付金

株式交換交付金の支払いは行いません。

3. 株式交換の当事会社の概要

(1) 商号	株式会社セブン&アイ・ホールディングス (完全親会社)	株式会社ヨークベニマル (完全子会社)																						
(2) 事業内容	小売企業グループの企画、管理、 運営等	スーパーマーケット事業																						
(3) 設立年月日	平成 17 年 9 月 1 日	昭和 22 年 6 月 12 日																						
(4) 本店所在地	東京都千代田区	福島県郡山市																						
(5) 代表者	村田 紀敏	大高 善興																						
(6) 資本金	50,000 百万円	9,927 百万円																						
(7) 発行済株式総数	1,346,383,002 株	50,634,535 株																						
(8) 株主資本	- (注 1)	101,654 百万円 (注 2)																						
(9) 総資産	- (注 1)	123,412 百万円 (注 2)																						
(10) 決算期	2 月末日	2 月末日																						
(11) 従業員数	378 名 (平成 18 年 2 月 28 日現在)	1,882 名 (平成 18 年 2 月 28 日現在)																						
(12) 主要取引先	株式会社セブン・イレブン・ジャパン 株式会社イトーヨーカ堂 株式会社デニーズジャパン	株式会社ライフフーズ 株式会社イトーヨーカ堂 株式会社菱食 佐藤株式会社																						
(13) 大株主及び持株比率	<table border="0"> <tr> <td>㈱イトーヨーカ堂</td> <td>31.8%</td> </tr> <tr> <td>伊藤興業有限会社</td> <td>5.0%</td> </tr> <tr> <td>日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ (信託口)</td> <td>3.7%</td> </tr> <tr> <td>日本スタートラスト信託銀行㈱ (信託口)</td> <td>3.7%</td> </tr> <tr> <td>ザ・チェスマンアットバンク NA ロンドン</td> <td>2.6%</td> </tr> </table> (平成 18 年 2 月 28 日現在)	㈱イトーヨーカ堂	31.8%	伊藤興業有限会社	5.0%	日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ (信託口)	3.7%	日本スタートラスト信託銀行㈱ (信託口)	3.7%	ザ・チェスマンアットバンク NA ロンドン	2.6%	<table border="0"> <tr> <td>㈱イトーヨーカ堂 (注 3)</td> <td>31.4%</td> </tr> <tr> <td>ノザン トラスト カパニ (エイ・エイシー)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブ アカウント アメリカ クライアント</td> <td>8.4%</td> </tr> <tr> <td>日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ (信託口)</td> <td>6.8%</td> </tr> <tr> <td>㈱セブン&アイ生活デザイン研究所</td> <td>4.9%</td> </tr> <tr> <td>日本スタートラスト信託銀行㈱(信託口)</td> <td>4.2%</td> </tr> </table> (平成 18 年 2 月 28 日現在)	㈱イトーヨーカ堂 (注 3)	31.4%	ノザン トラスト カパニ (エイ・エイシー)		サブ アカウント アメリカ クライアント	8.4%	日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ (信託口)	6.8%	㈱セブン&アイ生活デザイン研究所	4.9%	日本スタートラスト信託銀行㈱(信託口)	4.2%
㈱イトーヨーカ堂	31.8%																							
伊藤興業有限会社	5.0%																							
日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ (信託口)	3.7%																							
日本スタートラスト信託銀行㈱ (信託口)	3.7%																							
ザ・チェスマンアットバンク NA ロンドン	2.6%																							
㈱イトーヨーカ堂 (注 3)	31.4%																							
ノザン トラスト カパニ (エイ・エイシー)																								
サブ アカウント アメリカ クライアント	8.4%																							
日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ (信託口)	6.8%																							
㈱セブン&アイ生活デザイン研究所	4.9%																							
日本スタートラスト信託銀行㈱(信託口)	4.2%																							
(14) 主要取引銀行	株式会社三井住友銀行 株式会社三菱東京 UFJ 銀行 株式会社みずほコーポレート銀行 株式会社りそな銀行	株式会社みずほコーポレート銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社東邦銀行 株式会社七十七銀行																						
(15) 当事会社の関係	資本関係	当社はヨークベニマルの発行済株式を 15,884 千株保有しております。(注 3)																						
	人的関係	ヨークベニマル代表取締役社長の大高善興が当社取締役就任しております。																						
	取引関係	なし																						

(注 1): セブン&アイ・ホールディングスは、平成 17 年 9 月 1 日に設立されたため、まだ決算が確定していないことから、記載をしておりません。

(注 2): 平成 17 年 2 月 28 日現在の金額で表示しております。

(注 3): セブン&アイ・ホールディングスは、セブン&アイ・ホールディングスと㈱イトーヨーカ堂との間で平成 18 年 3 月 1 日に実施された分割・合併により、㈱イトーヨーカ堂が保有していたヨークベニマル株式を承継しております。

(16) 最近3決算期間の業績

決 算 期	株式会社セブン&アイ・ホールディングス (完全親会社)			株式会社ヨークベニマル (完全子会社)		
	15年2月期	16年2月期	17年2月期	15年2月期	16年2月期	17年2月期
売上高(百万円)	/			262,305	272,890	280,595
営業利益(百万円)				10,448	11,024	12,024
経常利益(百万円)				10,584	11,122	11,835
当期純利益(百万円)				6,122	6,186	6,545
1株当たり当期純利益(円)				120円43銭	121円59銭	128円60銭
1株当たり年間配当金(円)				32円00銭	33円50銭	35円50銭
1株当たり株主資本(円)				1,821円62銭	1,918円38銭	2,014円78銭

(注) セブン&アイ・ホールディングスは、平成17年9月1日に設立されたため、該当する数値が存在しないことから、記載をしておりません。

4. 株式交換後の状況

(1) 両当事会社の商号、事業内容、本店所在地、代表者および資本金に変更はありません。

(2) 業績に与える影響

今後の業績に与える影響は、明らかになり次第公表いたします。

以 上